

公表: 令和4年2月22日

事業所名 アバンツアーレスポーツやまがた

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	指導訓練室の他に、自社所有のサッカーコートを利用している。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	階段に手すりを設置している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	6か月ごとの業務目標を設定している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	第三者評価は行っていない。今後、検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	オンライン研修の機会がたくさんあった。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	実地指導で指摘いただき、アセスメントシートの様式を改定して使用している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	療育プログラムは、利用者の年齢構成や特性に配慮して工夫して行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	4	開所時間が午後なので、日課としては通年同じになっている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3	計画は立てているが、子どもの状況に応じた指導員が配置できない時もあり、改善していく必要がある。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	利用者の最近の様子など、情報共有を行って支援に生かしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3	情報共有のみになっているので、具体的な案を出し合い、改善していく。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7	0	個別活動を取り入れて、利用者のニーズに合わせて活動できるようにしている。

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	保護者を通して、下校時刻等の確認を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3	連絡体制はまだ不十分なので、保護者と連携を取りながら体制を整えていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	6	相談支援専門員を通して情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2	必要に応じて、担当者会を開催してもらっている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	研修等に積極的に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	6	コロナのため、現在は交流する機会が無い。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	案内があるものは参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	電話や連絡帳、面談を通して共通理解を得られるようにしている。
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2	面談時に、障がい特性に対しての保護者の対応の仕方、好ましい言動など、アドバイスをしている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	契約時に読み上げて説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	電話、面談等を通して行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	6	コロナのため、現在は交流できていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	大きな苦情はない。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	月1回の会報誌発行。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	写真掲載時には点検して発行している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	コロナで交流できない。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	感染症については、R3,3月に保護者にも送付して共通理解を得ている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	年2回の避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	年1回の虐待防止研修(外部講師による講話)
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	明記して、保護者にも説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	保護者を通じて、情報を共有している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	月1回の事例発表を通して、危機意識を常に持つようにしている。